

I 事業報告書

1. 配合飼料供給安定協議会の設立について

災害時等の緊急時における畜産農家への配合飼料の安定供給を図るため、事業者自らの取組による事業のBCP(事業継続計画)の構築と併せて、平時より関係者間の連携体制を構築し、その強化に努めることを目的として配合飼料供給安定協議会を設立したものである。

2. 会議の開催

(1) 全国会議 上期:御茶ノ水トライエッジカンファレンス「IIC」(WEB 併用)

下期:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター「Room A」(WEB 併用)

① 上期全国会議 令和6年4月24日

参加者:各ブロック代表、専門委員、本社関係等会員、農水省担当官及び事務局

<議題>

(ア) 各ブロック代表による自己紹介

(イ) 令和6年度事業計画について

(ウ) 参加者によるご意見

《各議題の内容等》

(ア) 各ブロック代表の自己紹介

令和6年度、新たに選出された各ブロック代表者が今年度の取組み、活動の方向性等も含め、自己紹介を行った。そのほか、専門委員についても書面にて紹介した。

(イ) 令和6年度事業計画について

令和6年度の事業計画について、全国会議(上期・下期)及びブロック会議の日程等の確認、また、ブロック会議の内容として、第1回ブロック会議では、(公社)全日本トラック協会及び各ブロックの該当県のトラック協会担当者による講演「物流問題の2024年問題の対応について」の開催と、第2回ブロック会議では、MS&AD インターリスク総研(株)所属コンサルタントによる配合飼料業界におけるBCPガイドラインに関する説明を行う旨の説明をした。

また、上期において配合飼料業界におけるBCPガイドライン策定作業をすとした。

(ウ) 参加者によるご意見

参加者全員が近況報告も含め、この協議会での活動等について個々に発言した。

② 下期全国会議 令和7年2月21日

参加者:各ブロック代表、専門委員、本社関係等会員、農水省担当官及び事務局

<議題>

(ア) 令和6年度各ブロック会議概要報告について

(イ) 令和6年度各ブロック代表者による活動報告

(ウ) 参加者によるご意見

(エ) その他

《各議題の内容等》

(ア) 令和6年度各ブロック会議概要報告について(内容の詳細は、(5)に記載)

令和6年度のブロック会議については、年度内に2回の開催とし、会場出席及びWEB参加も可能な現地開催方式として実施した旨報告した。

(イ) 令和6年度各ブロック代表による活動報告について

各ブロック代表者が令和6年度の取組み、活動の方向性等も含め活動報告を行った。

(ウ) 参加者によるご意見

参加者全員が近況報告も含め、この協議会での活動等について個々に発言した。

(エ) その他

事務局より、令和7年度の専門委員及び各ブロック代表を書面にて紹介した。

(2) 総会等

① 定時総会 (書面による議決権の行使) 令和6年6月28日

<議題>

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

② 臨時総会 (書面による議決権の行使) 令和6年9月26日

<議題>

第1号議案 役員の補選について

③ 臨時総会 (書面による議決権の行使) 令和7年3月26日

<議題>

第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3) 理事会

① 第1回理事会 令和6年6月10日

<議題>

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 定時総会の開催について

② 第2回理事会 (書面) 令和6年9月10日

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 役員の補選について

(2) 臨時総会について

③ 第3回理事会 令和7年3月6日

<議題>

第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第2号議案 臨時総会について

(4) 専門委員会

専門委員会について、例年の専門委員による検討課題も一定程度整理されていることに加えて、現在、ブロック会議の内容は、講師を招いて実施する講演や研修がメインとなっていることから、開催は見送ることとした。

(5) ブロック会議(年度内 2 回開催)

令和 6 年度の各ブロックでの会議については、年度内に 2 回の開催とし、第 1 回、第 2 回ともに、会場出席及び WEB 参加も可能な現地開催方式として実施した。

① ブロック会議の主な内容及び講師

(ア) 第 1 回ブロック会議

講演:「物流の 2024 年問題への対応について」

<主な内容>

- ・業界の現状と働き方改革について
- ・物流の 2024 年問題への対応について
- ・飼料輸送の課題について
- ・まとめ

<講師>

関東ブロック

(公社)全日本トラック協会 役員待遇企画部長 星野 治彦氏

関西・中部ブロック

(一社)愛知県トラック協会 企画広報部長 寄田 智夫氏

東北ブロック

(公社)宮城県トラック協会 専務理事 長南 淳氏

北海道ブロック

(公社)北海道トラック協会 専務理事 樋口 康弘氏

九州・沖縄ブロック

(公社)鹿児島県トラック協会 総務企画課 増永 典記氏

中国・四国ブロック

(一社)岡山県トラック協会 専務理事 宮長 勇作氏

(イ) 第 2 回ブロック会議

事業継続計画(BCP)研修:「サイロ会社・配合飼料メーカー向け事業継続計画(BCP)策定ガイドラインの説明」

<主な内容>

- ・BCP 策定ガイドラインの紹介
- ・BCP の基礎知識
- ・BCP の内容
 - 1. BCP の概要
 - 2. 対象リスクと前提とする被災シナリオ
 - 3. 重要事業と復旧目標
 - 4. BCP 戦略
 - 5. 災害発生時の組織体制と対応
 - 6. BCP の教育・訓練
 - 7. BCP の運用・改善
 - 8. 課題管理

<講師>:MS&AD インターリスク総研株式会社

上席コンサルタント:尾池 吉保氏

コンサルタント:楠木 紗愛氏

②開催概要

(ア)第1回ブロック会議

<関東ブロック>

開催会場:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター(東京都千代田区)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年5月15日(水)14:00~16:00

参加会員数:32 会員

<関西・中部ブロック>

開催会場:AP 名古屋(愛知県名古屋市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年5月29日(水)14:00~16:00

参加会員数:12 会員

<東北ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ仙台(宮城県仙台市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年6月11日(火)14:00~16:00

参加会員数:14 会員

<北海道ブロック>

開催会場:TKP 札幌駅カンファレンスセンター(北海道札幌市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年6月25日(火)14:00~16:00

参加会員数:12 会員

<九州・沖縄ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ鹿児島中央(鹿児島県鹿児島市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年7月10日(水)14:00~16:00

参加会員数:26 会員

<中国・四国ブロック>

開催会場:倉敷アイビースクエア(岡山県倉敷市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和6年7月24日(水)14:00~16:00

参加会員数:15 会員

(イ) 第 2 回ブロック会議

<関東ブロック>

開催会場:御茶ノ水トライエッジカンファレンス(東京都千代田区)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 11 月 15 日(金) 14:00~16:30

参加会員数:32 会員

<関西・中部ブロック>

開催会場:AP 名古屋(愛知県名古屋市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 11 月 27 日(水) 14:00~16:30

参加会員数:9 会員

<北海道ブロック>

開催会場:TKP 札幌駅カンファレンスセンター(北海道札幌市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 12 月 10 日(火) 14:00~16:30

参加会員数:12 会員

<東北ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ仙台(宮城県仙台市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 12 月 24 日(火) 14:00~16:30

参加会員数:13 会員

<九州・沖縄ブロック>

開催会場:アークホテルロイヤル福岡天神(福岡県福岡市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 7 年 1 月 15 日(水) 14:00~16:30

参加会員数:27 会員

<中国・四国ブロック>

開催会場:ピュアリティまきび(岡山県岡山市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 7 年 1 月 29 日(水) 14:00~16:30

参加会員数:13 会員

(ウ)BCP ガイドライン策定に係るヒアリング及び意見交換in鹿島(鹿島港湾内)

<第1回開催>

開催会場:関東グリーンターミナル(株)内会議室

開催日時:令和6年6月13日(木)9:30~11:45

参加者:関東ブロック鹿島港湾内会員(6会員)、MS&AD インターリスク総研(株)
所属のコンサルタント(2名)及び事務局(2名)

議事:①配合飼料業界でのBCPを検討する上での論点
②自由な意見交換

開催概要:BCPガイドラインを策定するにあたり、配合飼料業界の実情を踏まえたガイドラインにするため、BCPを検討する上での論点を整理し、鹿島港湾内の会員とヒアリングも兼ねた意見交換を実施。併せて、配合飼料メーカーの工場も見学した。

<第2回開催>

開催会場:関東グリーンターミナル(株)内会議室

開催日時:令和6年9月9日(月)10:00~12:00

参加者:関東ブロック鹿島港湾内会員(6会員)、MS&AD インターリスク総研(株)
所属のコンサルタント(2名)及び事務局(2名)

議事:サイロ会社・配合飼料メーカー向け事業継続計画(BCP)策定ガイド(案)について

開催概要:第1回のヒアリングを受け、コンサルタントと事務局で協議を重ね作成したBCPガイドラインの策定(案)を当日持参し、鹿島港湾内会員に内容を確認してもらい、意見交換した。ヒアリング後に、会員から出た様々な意見を反映させ内容を見直した策定(案)を再度、会員が確認の上、微調整し、第2回各ブロック会議での資料として用いた。

3. 令和6年度概況報告

発足して9年目となる令和6年度は、年度内に2回開催するブロック会議において、各ブロック(現地)での会場出席及びWEB参加が可能な現地開催方式として実施した。また、総会については、書面による議決権行使の方式とし、理事会については、第1回及び第3回は対面開催により実施し、第2回は書面による同意方式で実施、専門委員会については、開催を見送ることとした。

令和6年度のブロック会議の概要として、第1回ブロック会議における「物流の2024年問題の対応について」の講演については、(公社)全日本トラック協会及び各ブロックの該当県のトラック協会担当者の方から、現在の業界の厳しい現状として、ドライバーの高齢化や若年層等の人手不足や物価高等によるトラック運送事業者の倒産などの状況が示された。また、飼料輸送に関する働き方改革として、長距離輸送に伴う時間外労働、荷待ち時間や手荷役作業の削減等の労働環境の改善、事業継続に必要な運賃料金の収受等の必要性を指摘し、荷主の立場にあたる会員に向け、理解醸成を促すとともに、改めて現場での協力体制の構築についても呼びかけた。受講した会員からは、現場の厳しい状況の中でも、今後の対応について、難しい課題も多いが、お互いの立場で歩み寄り、良い方向性を模索しながら、少しでも改善に繋げていけたらと前向きな声も多く聞かれた。

第2回ブロック会議における「サイロ会社・配合飼料メーカー向け事業継続計画(BCP)策定ガイドラインの説明」と題したBCP研修会については、事前にガイドラインの策定にあたり、上期に一部会員の協力のもと、業界の知見を広げ、活用しやすい内容にすることを目的に、MS&ADインターリスク総研(株)所属のコンサルタントと共に、関係者とのヒアリング及び意見交換を実施した。

その上で、MS&ADインターリスク総研(株)所属のコンサルタントを講師として、BCP策定ガイドラインの紹介から、BCPの基礎知識と内容の説明、また、具体的には、BCPの概要、対象リスクと前提とする被災シナリオ、重要事業と復旧目標、BCP戦略、災害発生時の組織体制と対応、BCPの教育と訓練及び運用と改善、課題整理の順に受講した。最後に講師から「災害対策に終わりはなく、BCPを策定された際は作りっぱなしにせず、事業継続力の取組みを行い、見直し、ブラッシュアップを重ね、着実に事業継続力の向上を目指していただきたい。」との話があった。受講した会員からは、全般的に「飼料業界に沿ったガイドラインとなっており、具体的な説明でわかりやすく、早速、自社で活用したい」との声が多かった。

4. 配合飼料生産状況調査

(1) 配合飼料原料保管状況等調査

配合飼料製造業者の原料保管状況及び配合飼料製造状況の調査を実施し、四半期ごとにホームページ等により公表した。

(2) 備蓄数量の検量

令和6年度飼料穀物備蓄支援事業の実施主体が保管する備蓄飼料穀物の在庫確認について、事務局では2社を対象に実施し、委託先では、飼料穀物備蓄支援事業の事業実施主体等が保管する備蓄飼料穀物の備蓄数量を確認し、併せて欠減の有無を確認した。

【事務局】

- ・1回目(令和6年11月28日)衣浦埠頭株式会社
- ・2回目(令和6年12月25日)清水港飼料株式会社 石巻工場

【委託先】(一財)日本穀物検定協会

7月上旬、10月上旬、1月上旬、4月上旬他随時

会員名簿

令和7年3月31日現在

No.	会社・団体名
1	新北海道飼料株式会社
2	全国農業協同組合連合会 札幌畜産生産事業所
3	三ツ輪運輸株式会社
4	全国酪農飼料株式会社 釧路工場
5	釧路飼料株式会社
6	中部飼料株式会社 北海道工場
7	中部飼料株式会社 釧路工場
8	とがち飼料株式会社
9	苫小牧埠頭株式会社
10	ホクレンくみあい飼料株式会社
11	ホクレンくみあい飼料株式会社 釧路西港工場
12	ホクレンくみあい飼料・雪印飼料株式会社
13	ホクレンくみあい飼料株式会社 十勝工場
14	道東飼料株式会社
15	釜石飼料株式会社
16	株式会社I・フィード 石巻工場
17	みらい飼料株式会社 八戸工場
18	東北グレーンターミナル株式会社
19	釜石グレーンセンター株式会社
20	NX仙台港サイロ株式会社
21	仙台飼料株式会社
22	石巻飼料株式会社
23	日和産業株式会社 八戸工場
24	中部飼料株式会社 八戸工場
25	清水港飼料株式会社 石巻工場
26	八戸臨港倉庫株式会社
27	石巻埠頭サイロ株式会社
28	JA全農くみあい飼料株式会社 八戸工場
29	JA全農くみあい飼料株式会社 石巻工場
30	JA全農くみあい飼料株式会社 北日本事業本部

No.	会社・団体名
31	兼松アグリテック株式会社
32	清水埠頭株式会社
33	関東グレーンターミナル株式会社
34	全農サイロ株式会社 新潟支店
35	株式会社ジャパンフィード
36	両毛物産株式会社
37	全国農業協同組合連合会 東京畜産生産事業所
38	全国農業協同組合連合会
39	協同組合日本飼料工業会
40	鹿島飼料株式会社
41	フィード・ワン株式会社 鹿島工場
42	日清丸紅飼料株式会社関東支店 鹿島工場
43	まきば飼料株式会社
44	全国酪農飼料株式会社 鹿島工場
45	伊藤忠飼料株式会社
46	中部飼料株式会社 鹿島工場
47	鹿島サイロ株式会社
48	昭和産業株式会社
49	日本農産工業株式会社
50	フィード・ワン株式会社
51	日本サイロ株式会社
52	全農サイロ株式会社 鹿島支店
53	明治飼糧株式会社
54	清水港飼料株式会社 清水工場
55	日清丸紅飼料株式会社
56	公益社団法人配合飼料供給安定機構
57	日本養鶏農業協同組合連合会
58	農事組合法人会田共同養鶏組合
59	中部飼料株式会社
60	雪印種苗株式会社 鹿島工場

No.	会社・団体名
61	清水港飼料株式会社 鹿島工場
62	全国酪農業協同組合連合会
63	豊橋飼料株式会社 千葉工場
64	昭和産業株式会社 鹿島工場
65	JA全農くみあい飼料株式会社 東日本事業本部
66	JA全農くみあい飼料株式会社 鹿島工場
67	JA全農くみあい飼料株式会社 太田工場
68	JA全農くみあい飼料株式会社 新潟工場
69	JA全農くみあい飼料株式会社 清水工場
70	雪印種苗株式会社
71	平成飼料株式会社
72	豊橋飼料株式会社
73	東洋グレーンターミナル株式会社
74	亀屋商事株式会社
75	衣浦埠頭株式会社
76	野島飼料株式会社
77	全国酪農飼料株式会社 東海工場
78	日本農産工業株式会社 知多工場
79	大阪新興飼料株式会社
80	日和産業株式会社 神戸工場
81	東灘トーマンサイロ株式会社
82	中部飼料株式会社 知多工場
83	日清丸紅飼料株式会社 中部支店 碧南工場
84	丸菱商事株式会社
85	昭和産業株式会社 神戸工場
86	JA全農くみあい飼料株式会社 知多工場
87	全国農業協同組合連合会 神戸畜産生産事業所
88	日清丸紅飼料株式会社 西部支店
89	西日本飼料株式会社
90	株式会社オールインワン

No.	会社・団体名
91	日本農産工業株式会社 水島工場
92	パシフィックグレーンセンター株式会社 西日本支店
93	広島中央養鶏農業協同組合
94	坂出丸善サイロ株式会社
95	日和産業株式会社 坂出工場
96	中部飼料株式会社 水島工場
97	日和産業株式会社 三原工場
98	瀬戸埠頭株式会社
99	全農サイロ株式会社 倉敷支店
100	JA全農くみあい飼料株式会社 西日本事業本部
101	JA全農くみあい飼料株式会社 西日本事業本部 宇和島工場
102	JA全農くみあい飼料株式会社 西日本事業本部 倉敷工場
103	豊橋飼料株式会社 姫路工場
104	パシフィックグレーンセンター株式会社
105	株式会社I・フィード 門司工場
106	西九州倉庫株式会社
107	全国酪農飼料株式会社 鳥栖工場
108	全国農業協同組合連合会 福岡畜産生産事業所
109	パシフィックグレーンセンター株式会社 八代支店
110	林兼産業株式会社
111	日清丸紅飼料株式会社 九州支店 鹿児島工場
112	株式会社I・フィード 志布志工場
113	志布志サイロ株式会社
114	全農サイロ株式会社 志布志支店
115	全国酪農飼料株式会社 鹿児島工場
116	琉球飼料株式会社
117	八代飼料株式会社
118	志布志飼料株式会社
119	パシフィックグレーンセンター株式会社 南日本支店
120	日和産業株式会社 鹿児島工場

No.	会社・団体名
121	中部飼料株式会社 志布志工場
122	九州昭和産業株式会社 志布志工場
123	九州昭和産業株式会社 八代工場
124	日本農産工業株式会社 志布志工場
125	沖縄県飼料協業組合
126	株式会社上組 志布志支店
127	JA全農くみあい飼料株式会社 北九州事業本部
128	JA全農くみあい飼料株式会社 北九州事業本部 福岡工場
129	JA全農くみあい飼料株式会社 北九州事業本部 長崎工場
130	JA全農くみあい飼料株式会社 北九州事業本部 大分工場
131	JA全農くみあい飼料株式会社 北九州事業本部 熊本工場
132	南日本くみあい飼料株式会社
133	南日本くみあい飼料株式会社 谷山工場
134	南日本くみあい飼料株式会社 志布志工場

役員名簿

令和7年3月31日現在

役職名	氏名	所属職名
会長	石木 俊治	公益社団法人配合飼料供給安定機構 理事長
業務執行理事	長谷川 博章	公益社団法人配合飼料供給安定機構 専務理事
理事	由井 琢也	全国農業協同組合連合会 常務理事
理事	隈部 洋	全国酪農業協同組合連合会 代表理事会長
理事	杉原 健一	日本養鶏農業協同組合連合会 代表理事会長
理事	庄司 英洋	協同組合日本飼料工業会 会長
監事	村尾 誠	日本食肉流通センター卸売事業協同組合 専務理事
監事	三浦 康治	全国農業協同組合連合会 畜産生産次長

専門委員名簿

令和7年3月31日現在

氏名	所属職名
鹿村 年英	全国農業協同組合連合会 畜産生産部製造・供給体制整備課長
鈴木 有希津	全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部長
鈴木 崇之	日本養鶏農業協同組合連合会 事業部次長
佐藤 知也	協同組合日本飼料工業会 業務部長兼安全プロセス推進室
山口 崇	中部飼料株式会社 執行役員仕入部長
藤井 英治	伊藤忠飼料株式会社 飼料事業統轄部原料・配合チーム長
北川 陽一	昭和産業株式会社 フィード事業部業務企画グループ課長

ブロック代表名簿

令和7年3月31日現在

ブロック区分	氏名	所属職名
北海道	田澤 亨太	新北海道飼料株式会社 業務課長
東北	舘野 和久	東北グレンターミナル株式会社 代表取締役社長
関東	大盛 浩典	関東グレンターミナル株式会社 取締役業務部長
関西・中部	高須 久雄	中部飼料株式会社 知多工場 生産管理課長
中国・四国	山本 重雄	株式会社オールインワン 総務部長代理
九州・沖縄	佐藤 友二	南日本くみあい飼料株式会社 代表取締役専務